

浜松商業高生 企業見学でエネジンを訪問しました！



浜商高生 企業見学
インフラ現場学ぶ
エネジン訪問

浜松商業高校（浜松市中区）の生徒が、企業見学でLPガス販売会社のエネジン（同区）を訪れ、インフラの重要性や社会人としての心構えを学んだ。

課題研究の授業の中で、商業科の三年生十七人がエ



ネジンを訪問。営業企画部の担当者から事業や仕事のやり方について説明を受けた後、営業や販売の部署を案内してもらった。生徒はLPガスと都市ガスの違いなど、積極的に質問した。

小池羽那さん（も）は「年齢がばらばらでも人間関係ができて、全員が責任ある仕事を任せてもらえる環境が素晴らしいと思った」と振り返った。

（荒木正親）

企業見学で会社について学ぶ生徒たち―浜松市中文のエネジンで

中日新聞に、浜松商業高校の生徒が企業見学でエネジンを訪問した記事が掲載されました。課題研究の授業の一環で訪問した生徒の皆さんに、エネジンの社員がガスについての説明と、会社や仕事についてのお話もをさせていただいた後、社内を案内しました。皆さん真剣な眼差しで話を聞いてくださり、積極的に質問もしていただきました。今後も、地域の学校と連携しながら、地域活性につながる取り組みを続けてまいります！

令和5年(2023年)5月18日(木) 中日新聞

